

2015 年度版 E.FORUM スタンダード（試案）：小学校国語（八田幸恵編集）

		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと
小学校低学年	課題例	課題例 <sup>1</sup> ここは、ゆめいっぱいカンパニーです。会社では、すてきな品物を作るための話し合いをすることになりました。あなたは、そこでゆめいっぱいの品物を発明する博士です。あなたがあつたらいいなと思う「ゆめいっぱいの品物」を考えて、分かりやすくみんなに伝えてください。	課題例 <sup>2</sup> 一年生になってからこれまでに、いろいろなことがありましたね。嬉しかったことや驚いたことなど、文章に書いて、新しい一年生に教えてあげましょう。教えてあげたいことを思い出し、文章に書きましょう。	課題例 <sup>3</sup> スーホの白い馬 2年生は、学習発表会で「スーホの白い馬」を発表することになりました。分担して役を受け持ち、みんなの力で観劇するみなさんに「スーホの白い馬」の人物や場面の様子や雰囲気伝えよう。そのために、「スーホの白い馬」の物語のおすすめチラシを創り、自分がどの役をどのように演じようと思うか、そしてなぜそのように演じようと思うかについて、物語と結びつけて説明してください。
	パフォーマンス	相手に応じ、身近なことなどについて、事柄の順序を考え筋道立てて話す。大事なことを落とさないように聞く。話題に沿って話し合う。このような話す、聞く、話し合いができるよう、メモを取る。	経験したことや想像したことなどについて、相手に応じて伝わりやすいよう、順序を整理し、簡単な構成を考えて文章を書く。	（物語文）書かれている場面の出来事や人物の言動に着目し、登場人物の心情の変化を、想像を広げたりしながら読む。 （説明文）書かれている話題や話の順序に着目し、想像を広げながら読む。
小学校中学年	課題例	課題例 <sup>4</sup> あなたの学校の行事で、兄弟学級（2年生）と交流会をすることになりました。2年生の子供たちは、4年生との交流会を楽しみにしています。この交流会で何を取り組んだら2年生が一番喜ぶかを考えて、話し合ってみましょう。そのためには、自分がなぜその取り組みにしたいのかをみんなに説得する理由もいえるようにしましょう。	課題例 <sup>5</sup> 写真は、一瞬の出来事を写し出すものです。みなさんも想像力を働かせて、写真が映し出す出来事の前を想像して、物語を作ってみましょう。	課題例 <sup>6</sup> もちもちの木 斉藤隆介の作品を読み重ねながら、やさしさとは何か考える。
	パフォーマンス	相手や目的に応じ、調べたことなどについて、筋道を立てて話す。話しの中心や展開に気を付けて聞く。進行に沿って話し合う。このような話す、聞く、話しあうができるよう、メモを取る、共通点や相違点を考えるなどの工夫を行う。	「誰が」「いつ」「どこで」といった物語の基本設定を踏まえ、登場人物が関わるいくつかの出来事を連続させ、個性的な物語を作る。相手や目的に応じ、調べたことなどが伝わるように、段落相互の関係などに注意して文章を書く。書く対象についての吟味し、課題などを整理する。	（物語文）書かれている場面の出来事や人物の言動、また徐述や描写に着目して、推論しながら登場人物の心情の変化を読む。主題をとらえ、自分の生き方との関わりを考えて読む。 （説明文）目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりする。筆者の提案にどう応答するか考える。

小学校 高学年	課題例	課題例 <sup>7</sup> あなたたちは、この町の役場の人です。この町を誰もが暮らしやすい町にするために2週間後に、「わが町 ビフォーアフター プロジェクト」を立ち上げることになりました。この町で多くの人困っていると思われる場所をどのように改善できるか、ポスターセッションをした中で一番理解が得られた提案をプロジェクトの企画案にします。現状写真と改善デザイン画を提示しながら、自分の提案について町の人に理解が得られるようにアピールしてください。	課題例 <sup>8</sup> クラブ活動、委員会や係りの活動など、みなさんは、様々な活動に参加していますね。夏休みを前に、四月からの活動を報告書にまとめましょう。	課題例 <sup>9</sup> 森へ 自然の姿や生きることについての筆者からのメッセージを再構成し、自分なりにプロットを付け、星野道夫のアンソロジーを作ろう。
	パフォーマンス	目的や意図に応じ、考えたことや伝えたいことなどについて、資料を用いたりしながら的確に話す。相手の意図をつかみ、自分の考えをまとめながら聞く。計画的に話し合い、意見を総合して高める。このような話す、聞く、話しあうができるよう様々な工夫を行う。	目的や意図に応じ、考えたことなどを文章全体の構成や効果を考えて書く。書く対象について吟味し、課題などを整理し、今後の展望を示す。	(物語文) 書かれている場面の出来事や人物の言動、また徐述や描写に着目して、推論しながら登場人物の心情の変化を読む。主題をとらえ、主題に即して、展開や表現技法などを評価する。自分の生き方との関わりを考える。 (説明文) 目的に応じ、テーマや要旨を的確にとらえる。文章全体の構成や論理展開を評価する。書き手の書いた文章の背後にある、思想や物の見方・考え方を把握することで、自分の物の見方・考え方を吟味する。

## E.FORUM スタンドアード（試案）：中学校国語（八田幸恵編集）

※国語科に関しては、高学年になればなるほど学年間の指導事項が大きく重複し、また扱う教材も学年が固定されていない（たとえば芥川龍之介「蜘蛛の糸」は小中高で扱ってきた）。そこで、中学校のスタンダードに関しては、学年ごとの課題例は示さず、質の異なる課題例1と課題例2とした。

		話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと
課題例1	課題例	<p>課題例<sup>10</sup>                      プレゼン「未来に残したい、この言葉！」                      あなたは、「未来に残したい、この言葉」というテーマでプレゼンテーションをすることになりました。期日までに次の条件をふまえた構想案をまとめ、提出しなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 選んだ言葉（30秒）</li> <li>2. 言葉選びの規準・理由等（3分）</li> <li>3. 説明・根拠等①&lt;例：アンケート・インタビュー&gt;（3分）</li> <li>4. 説明・根拠等②&lt;例：語源の説明・言葉との出会い体験&gt;（3分）</li> <li>5. 結び（30秒）</li> </ol> <p>※上記1～5について絵コンテと説明の要点を書くこと                      ※A4用紙1枚にまとめること</p>	<p>課題例<sup>11</sup>                      テーマを設定して新聞記事を書こう！                      あなたは「みんなに知らせたい、この話題」というテーマで新聞記事を書くことになりました。取り上げた話題について取材し、次の条件をふまえて構想メモを考えなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 話題について書かれている資料を複数集めてそれらと比較し、共通点や相違点を整理・分類すること</li> <li>2. 必要な情報をメモ用紙やカードに書き、伝えたいことの本心を決めて記事の構成を考えること</li> <li>3. 5W1Hが正確に伝わるように文章をまとめること</li> <li>4. 「見出し」「リード文」「本文」の要点を簡潔にまとめること</li> <li>5. 判断や評価の理由や根拠を明確に示すこと</li> </ol> <p>※A4用紙1枚にまとめること</p>	<p>課題例<sup>12</sup> 少年の日の思い出                      「少年の日の思い出」は、「ぼく」（客）の、心が深く傷ついた思い出が大半を占めている。しかし、この作品は、「ぼく」の話を聞いた「私」（主人）が、過去を振り返る構成になっており、「ぼく」の語った話は、聞き手である「私」によって、語り直されている。「ぼく」が話したことを「私」が文章にまとめるという構造に注目し、次の課題を遂行しよう。                      あなたは「ぼく」（客）です。あなたは「私」が語り直した「ぼく」の思い出を読みました。深く考えさせられたので、「私」に向かって考えたことを書くことにしました。「ぼく」は何を書きますか。</p>
	パフォーマンス	<p>目的や場面に応じ、日常生活や社会生活にかかわることなどについて、相手や場に応じて構成を工夫して話す。話し手の意図を考え、表現などを評価しながら聞く。</p>	<p>目的や意図に応じ、日常生活や社会生活にかかわることなどについて、構成や論理の展開を考えて的確に書く。書く対象について多角的な視点から吟味し、課題の整理や提案などを行う。</p>	<p>（小説）主題を的確にとらえる。広い範囲に目を配ってプロットを把握し、人物の言動、徐述や描写から推論して、語り手による登場人物の生き方の評価を読み取る。語り手による語りを相対化し、登場人物の生き方に対して多角的な評価を行う。展開や表現の仕方や技法などを評価しながら読む。</p>
課題例2	課題例	<p>課題例<sup>13</sup>                      （話し合の課題例）</p>	<p>課題例<sup>14</sup>                      創作した短歌を推敲しよう                      自分の作った短歌を推敲し、自分の心情を表す短歌にしましょう。その際、提示された条件に言葉を組み替えて推敲し、表現を工夫するためにはどんなことが必要なのか探りましょう。</p>	<p>課題例<sup>15</sup>                      （評論文・論説文の課題例）</p>
	パフォーマンス	<p>お互いの立場を尊重し、話題や方向をとらえて計画的かつ柔軟に話し合い、意見を総合するだけでなく新しい意見を創出するなど、考えを深める。</p>	<p>読んだことをいかして創作につなげる。自分の感動を凝縮した言葉に込め、自分の物の見方・考え方を伝えようとする。</p>	<p>（評論文・論説文）                      目的や内容に応じて、テーマや要旨を的確にとらえる。文章全体の構成や論理展開を評価する。書き手の書いた文章の背後にある、思想や物の見方・考え方を把握する。同テーマに関する他の論者の文章を用いたりしながら、多角的に検討することで、自分の物の見方・考え方を吟味する。</p>

- 
- 1 望月実「国語科」京都大学大学院教育学研究科 E.FORUM『「スタンダード作り」基礎資料集』2010年、3-8頁。
  - 2 『あたらしいこくご 一下』東京書籍をもとに筆者作成。
  - 3 望月実「国語科」京都大学大学院教育学研究科 E.FORUM『「スタンダード作り」基礎資料集』2010年、3-8頁。
  - 4 E.FORUM CCDB 単元 ID 118
  - 5 『みんなと学ぶ小学校国語 三年下』学校図書をもとに筆者作成。
  - 6 宮本浩子「国語科」京都大学大学院教育学研究科 E.FORUM『「スタンダード作り」基礎資料集』2010年、9-16頁。
  - 7 E.FORUM CCDB 単元 ID 293
  - 8 『国語 五 銀河』三村図書をもとに筆者作成。
  - 9 宮本浩子「国語科」京都大学大学院教育学研究科 E.FORUM『「スタンダード作り」基礎資料集』2010年、17-21頁。
  - 10 瀧川靖治「国語科」京都大学大学院教育学研究科 E.FORUM『「スタンダード作り」基礎資料集』2010年、23-25頁。
  - 11 瀧川靖治「国語科」京都大学大学院教育学研究科 E.FORUM『「スタンダード作り」基礎資料集』2010年、23-25頁。
  - 12 『新しい国語1』東京書籍をもとに筆者作成。山内雅雄が作成した高校の単元も参考になる。「国語科」京都大学大学院教育学研究科 E.FORUM『「スタンダード作り」基礎資料集』2010年、33-38頁。「高瀬舟 あなたは瓦版の記者です。あるとき次の出来事について取材をし、瓦版を作成するように命じられました。《出来事》羽田庄兵衛という同心が、弟殺しの罪で遠島になった罪人の「喜助」の身の上話を聞いて疑問に思うところがあるからもう一度お調べいただきたいという願い出を出した。このようなお奉行様のお裁きに対する同心からの願い出は異例であり大騒ぎとなっている。京都では庄兵衛と同じように喜助に同情する意見もあれば、お裁きの通りに島流しが妥当だという意見もある。」◆記事の構成は、①庄兵衛が願い出た理由のあらましを説明すること、②庄兵衛の願い出をお奉行様は退けるとするか、受け入れると思うか、その見通しを明記すること。
  - 13
  - 14 萩尾徹子「国語科」京都大学大学院教育学研究科 E.FORUM『「スタンダード作り」基礎資料集』2010年、17-21頁。
  - 15